

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会
平成 28 年度 第 7 回理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 28 年 12 月 19 日 午後 7:10～午後 8:30
- 2.開催場所 宇佐美マラソン・スポーツ研究室
- 3.理事総数 15 名
- 4.出席者数 5 名（書面表決書 5 名）
出席者（山西哲郎、宇佐美彰朗、保原幸夫、小林均、黒田伸 敬称略）
書面表決書（前河洋一、鈴木良雄、岩山海渡、森川貞夫、池上孝則 敬称略）
- 5.議長選任 議長として山西哲郎氏が選出された。
- 6.議事の経過の概要および議決の結果
- 第 1 号議案 前回理事会（11 月 24 日開催分）議事録に関する件
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等がなかったため承認されたものとする旨報告があった。
- 第 2 号議案 議事録署名人の指名について
議事録署名人として宇佐美彰朗氏と保原幸夫氏が選出された。
- 第 3 号議案 各種ランニング教室について
保原氏より実施状況について報告があった。
- J S I E マラソン完走教室
マラソンシーズンに入って、毎回新規の人が参加するようになっている。
参加者は 5 名～10 名で推移しており、皆さんしっかり基本を教わってレベルアップをと
いう雰囲気になっている。
- 熟年ランニングスクール
1 2 月から新学期が始まり、今期も通期参加の方は 11 名だが体験としての単発参加や
OB の単発参加があり活況を呈している。
- 浦安・美走塾
下期分は 12 月 10 日で終了した。6 回の予定だったが、講師をお願いしていた石川さんが
急に都合が悪くなり、代替講師が見つからなかったため 5 回の開催となった。
参加者は富岡小学校、見明川小学校とも 35 名の参加だが、希望者が多いため抽選になっ
ている。
来年は、もう 1 校増やしたい旨連絡を頂いているが、その場合各校 4 回か 5 回での開催を
検討とのことなので、それ用のプログラムを用意する必要がある。
- 第 4 号議案 トスカーナトレーニングキャンプについて
山西理事長および保原氏より今後の展開に関する活動状況について報告があった。
杉田さんが来日の際、山西理事長の「自然流ランニング大学」でトスカーナキャンプの紹介を
して頂き、今後の展開について話し合った。

市民ランナー対象の体験ツアーに関しては、当初は本年度実施のプログラムをベースに若干の改訂を加えて、来年9月および再来年の3月開催で進める予定だったが、山西理事長より大幅改訂の必要がある旨提案があったので、次期理事会までに山西案を提示頂き、検討することになった。

エリートランナーに関しては、東京オリンピックに向けたフィリピン選手育成について保原氏が調整中である。まずは、ジャンブローネ氏にトレーニング計画を作成して貰うための基礎データ採取を兼ねたトライアル・トレーニングを実施予定である。

ジュニア育成に関しては夏休み期間や春休み期間を利用した体験トレーニングについて、山西理事長が陸連、教育委員会等について、保原氏が地域スポーツクラブについて実現の可能性を探ることになった。

第5号議案 孫基禎平和マラソンについて

小林氏より実施状況について報告があった。

今回は、小林氏とスポーツと平和を考えるユネスコクラブの寺島会長の2名のみの参加だった。現地では明治大学卒業生の金さんがお世話をしてくれ、開会式で紹介されたり、オリンピック記念公園で出逢った地元ランニングクラブとの交流ができたなど新しい展開があった。

来年度はより多くの方に参加して頂けるように募集方法等を工夫する事になった。

保原氏より、メルボルンマラソンと同様に、日本事務局として参加者募集をして、現地での交流イベントを企画してはどうかとの提案があり、検討することになった。

第6号議案 国際交流パーティについて

保原氏より、準備状況について報告があった。

■日本人向けエントリーサイト

イーモシコム、スポーツエントリー、ランニングタウンに募集ページを構築し、募集を開始している。

■外人向けには、JSIEのHPから申し込んで貰うようにページを構築中で、決済はPayPalシステムを使って各国通貨でできるようにした。申込者のメールアドレスにPayPalから各国語で領収書を発行してPayPalアカウントに支払って貰う仕組み。PayPalアカウントからJSIEの銀行口座に引き落とす際、5万円以上ならば手数料は無料となる。

当面、英語版のみでスタートするが、その他の言語についても必要に応じて作成予定。

今回、小林氏が孫基禎平和マラソンで交流を深めた韓国RCへの案内をするために韓国語版を作成することになった。宇佐美氏を通じて以前お世話になった三浦氏にお願いすることになった。

■課題だった会場の天井高さは、確認の結果問題なかったが天井照明が障害となって「獅子躍り」スペースを確保するためには会場設定を工夫する必要が出てきた。

そのため、招待客分も考慮して、一般客の募集定員は100名とした。

■5,000円宴会プランで予約してあるが、会費も5,000円なので、経費を賄うためには立食の場合一般的となっている料理8掛けなどの対応が必要となってくるので、今後対応について検討する。

第7号議案 協会運営について

■役員改選について

基本的には継続就任して頂くということで、皆さんに意思確認をしたところ、吉村氏から諸事情により辞任したい旨申し出があった。

また、元理事の高橋氏に就任を打診したところ快諾を頂いた。

2月までには次期役員を決定したいので、引き続き調整をする事になった。

■会員確保について

会員募集のチラシを作成して会員の募集を図ることとし、次回理事会までに黒田氏が素案を作成することになった。

第8号議案 その他

■「2017メルボルンマラソン」について

突然、12月初めに大会本部のウェブサイトでは募集を開始したので、現在内容をチェック中である。開催日は10月15日(日)、開催種目は変更なしのようであるが、日本事務局としての参加費を決定しなければ、日本事務局としては募集開始できないので、大会本部と調整を始めている。1月中旬には募集開始できるように今後進めていく。

■次回理事会について

次回理事会は1月16日(月)の18時30分から東京大学工学部工学部14号館で開催することになった。


以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後8時30分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

平成28年12月19日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長

山西哲郎 

議事録署名人

宇佐美彰朗 

議事録署名人

保原章夫 